

三菱UFJ国際投信株式会社

投資信託の関連情報の公開を CData API Server を開発運用基盤とすることで短期間・低コストで実現。業界全体の Fintech / オープンイノベーションの加速へ。

三菱 UFJ 国際投信の投資信託の関連情報のオープン API 構築・運用基盤に CData API Server が採用されました。この「投信ファンド情報 API」では、業界に先駆けて三菱 UFJ 国際投信が運用する全公募投資信託の基準価額、純資産などを公開しています。API での情報提供により、お客様、投資信託情報サービス業者、情報発信者に迅速かつ扱いやすい形で情報を届けることが可能になりました。ファンド API 公開を主導された IT 推進部 IT イノベーション推進グループの村山智輝シニアマネージャーにお話を伺いました。

Challenge:

- ・ 全公募投資信託の情報という大きなスコープ
- ・ 業界に先駆けた API 公開であり、リソースタートが必須
- ・ Fintech / オープンイノベーション加速

Solutions:

- ・ RDB を API のデータソースとして、CData API Server を導入
- ・ 本格的な REST API を短期間で構築・公開



三菱 UFJ 国際投信 投信情報 API ウェブサイト：<https://www.am.mufg.jp/tool/webapi/>

Q: 投資信託関連情報の API 公開の目的は？

村山氏：投資信託は、預金と比べまだまだ保有されている方が少ない金融商品です。その背景には預金や単一の株式投資と比べてわかりづらさがあるのではないかと感じています。私たちは情報提供をスムーズにし、投信情報ポータルや分析・情報発信者と協力して業界全体として「わかりやすさ」を向上させていかなければなりません。お客様が見たいものは、三菱 UFJ 国際投信の情報だけではありません。他社の投信との比較やいろいろな角度からの分析などをタイムリーに見たいと考えているはず。これには、情報を迅速かつ簡単に届けることができるオープン API が優れています。

今回の API 公開では、当社が先駆けて当社の全公募投信の情報を公開することによって、業界全体として投信情報の API 公開をする流れができ、延いては投信情報の量および質が向上することを願ったものです。この思いから、多くの方々に投資信託の情報を使っていただけるように「投信ファンド情報 API」は無償で提供することに決めました。短期的な利益や、自社だけの取り組みを目指すのではなく、投信情報へのアクセスを容易にすることで業界全体として Fintech 革命やオープンイノベーションを喚起することが重要です。



IT 推進部 IT イノベーション推進グループ 兼 業務
IT 企画部 シニアマネジャー 村山 智輝 氏

Q: API 構築で CData API Server を選ばれたポイントは？

村山氏：実は数年前から API 公開の構想はありました。ただし、全公募投信の情報を API 公開するとなるとスコープが広く、多くの費用と開発期間がかかってしまいます。また、当社では API 公開はまだ始まったばかりであり、大きな予算を使って固まった仕様の API 公開とするよりも小さく・素早く・フレキシブルにスタートできる必要がありました。CData API Server は、業界標準の本格的な REST API を低コスト・短期間で実装および運用ができる唯一の製品だと思います。また、本製品は

RDB からクラウドサービスまで幅広いデータソースに対応していて、将来にわたり社内外の多様なデータに対応することができると考えました。

Q: CData API Server を実際に使われたご感想は？

村山氏：API Server であつという間に API 開発が終わってしまって、使い勝手の感想を言うのが難しいです（笑）。CData API Server を採用したことによって、開発リソースは大半を基となるデータセット開発に充てることができました。投資信託の関連情報は複数のデータソースのデータを整合性に注意しながら最新のデータに日々更新する必要があります。これは自社のデータについてよく知っているエンジニアにしかできない仕事です。CData API Server は、それ以外の部分をすべて非常に短時間で実装してくれました。REST エンドポイント化、クエリメソッドおよび OData 標準準拠のパラメータ設定、ドキュメント生成までデータセット作成以外のすべての部分を短期間で仕上げることができました。また、投資信託の関連情報はさまざまなデータフォーマットでやりとりされ、各社で仕様が異なります。本製品では出力仕様のバリエーションが広いため、データの利用者が自社のシステムに合わせてデータを変更する手間を省くことができました。

Q: 今後の API 関連開発について

村山氏：今般公開したのは基準価額、純資産や騰落率など投資信託の基本となるデータですが、これらにウェブサイトの行動ログなど副次的に得られる情報と有機的に結びつけ、新たなデータ（価値）の創出にチャレンジしていきたいと考えています。

CData API Server を利用すれば異なるクラウド間であっても、あたかもひとつのシステムのように容易にデータを統合することが可能となり、この思いを必ず形にしてくれるはずです。



三菱 UFJ 国際投信㈱の村山 智輝 氏（左）と開発を担当されたアイエックス・ナレッジ㈱の平岡 俊彦 氏（右）



三菱UFJ国際投信

三菱 UFJ 国際投信株式会社
 本社：東京都千代田区
 設立：1985 年 8 月
 資本金：20 億円
 同社ウェブサイトより

CData は、米 CData Software, Inc. の登録商標です。他社製品名などは各社の商標です。